

# うわじま うしおに



July. 2021  
No.43

## 「新型コロナウイルスのワクチン接種」

院長 梶原 伸介



「もし重大な副反応が発症した時は、  
当院が全力で対応させていただきます。」



私は市立宇和島病院長として、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対応してきました。この「うしおに第43号」が発刊される頃は、COVID-19がどのような感染状況か予測できませんが、コロナ禍の中で1年以上が経過しました。

COVID-19の第1波、第2波、第3波に続き、4月上旬の第4波に関しては、京阪神由来の従来株より感染力の強いイギリス株が猛威を振るい、宇和島地域でも飲食店クラスターが発生し、多くの感染者が出ました。当院は、南予の公立基幹病院の使命として、徹底した感染予防を行いながら、従来の救急医療行為等を含む業務を行ってきました。幸い、現在の宇和島地域では収束に近い状態になってきたのではないかと思います。当院のスタッフに感染者はなく、院内クラスターが発生しなかったのは、市民の皆様や関係者のご理解と、感染管理部の指導のもと、病院スタッフの感染防止への意識の高さに感謝しています。

現在、65歳以上の高齢者を対象としたワクチン接種が始まりました。この「うしおに第43号」が発刊される頃には、順調に接種が進んでいると思います。宇和島地域では、医療関係者のほぼ全員にワクチン接種が終了しています。また、看護学生、消防署の救急に関わる部員、保健所の職員等、コロナ対策に必要な部門の人々、当院に勤務されている関係者についても、2回目のワクチン接種を終了しており、地域の医療を守るため、安心して日常の業務に従事できる体制をとりました。

ワクチンを接種する際には、感染予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持った上でご判断いただく必要がありますが、ワクチンの有効率は高く、これ以外に対処するすべが無いのであれば、一歩前に進むためにも接種は有効なものと思います。

私は当院で接種された全例を注意深く経過を見てきましたが、生命に関わるような副反応は見られませんでした。中には、2回目の接種後、発熱、強度の倦怠感の出現を認め、仕事を休まざるを得ない人もいましたが、全体から言えば大きな人数ではなく、軽度の副反応を含めて、全体の1/3程度でした。また花粉症、抗生剤によるアレルギー、造影剤によるアレルギー、食物アレルギーのある方にも接種しましたが、ほとんどの方には何の反応も起きていません。当院では、接種時に解熱剤2錠をお渡しし、積極的に使ってもらうようにしました。また、接種後の経過観察中に発疹等が出た人には、その場で抗アレルギー剤を飲んでもらって対処しました。このような対応は、当院が独自に取り組みを始め、市内全域で採用されたものです。

以上のような対応により、院長としてワクチン接種に取り組んでまいりました。医療行為にリスクは避けられませんが、もし重大な副反応が発症した時は、当院が全力で対応させていただきますのでご安心ください。

現時点では、COVID-19の感染防止に有効な手段はワクチン接種しかないことも考慮して、市民の皆様には、ワクチン接種をお考え頂きたいと思っています。

2021年5月27日 市立宇和島病院 院長 梶原 伸介



## シリーズ 看護部だより

## 特定行為研修を修了してからの活動

看護師 中村 久美

2015年10月、「特定行為に係る看護師の研修制度」が施行されました。令和3年4月現在の特定行為修了者は全国に3,307名で、創傷管理関連修了者は1,493名です。(厚生労働省ホームページ)

私は、2019年に特定行為研修を修了したことで、医師の指示のもとに創傷管理の医療行為の実施を認められた看護師となりました。その後は、市立宇和島病院・津島病院において、診療の補助として「局所陰圧閉鎖療法」と「血流のない壊死組織の除去」を行っています。

「局所陰圧閉鎖療法」とは、創部に装置を取り付けて、創に溜った老廃物を取り除き、血液の巡りを良くして、創を小さくしていきます。「血流のない壊死組織の除去」とは、血流が途絶えて死んでしまった組織をメスやはさみで取り除き、感染症の発生を減らし創の治りを早くしていきます。これまで介入してきた症例においては成果を上げることができています。

今後も創傷ケアを専門とする看護師として地域医療に貢献していきたいと考えています。



## 研修医の紹介



## ■大久保 芽衣 研修医(2年次)

どの科の先生も非常に教育熱心で、手技なども研修医に実施する機会を与えてくださり、勉強会が多いことも魅力的です。また、コメディカルの方も優しく聞きやすい環境が整っており研修病院として最適です。

## ■大野 拓也 研修医(2年次)

どの科の先生も優しく指導熱心で、様々な経験ができ充実した毎日を送っています。また、気軽に相談できるような雰囲気があり研修生活を充実させる環境も整っていて、当院で研修できて良かったと感じています。

## ■下野 雄大 研修医(2年次)

右も左も分からない状態でスタートしましたが、指導医・上級医の先生方や周りのスタッフの皆さんに支えられ、ファーストタッチから一連の流れを学び、何とか自分で考えて動けるまでに成長したと感じています。

## ■藤本 裕 研修医(2年次)

南予地域はおおらかで優しい方が多く、指導医の先生方やスタッフの方も気軽に相談でき風通しの良い職場だと思います。出来ることが増えた一方で知らない疾患も多いので勉強しなければと感じています。

## ■八木 貴寛 研修医(2年次)

当院の魅力は、やはり1次から3次救急まで幅広い症例にファーストタッチできており、大変勉強になっています。また、救急対応後の入院患者さんの担当になることもあり、多くの経験を積むことができています。

## ■川上 萌 研修医(1年次)

日々自分の至らないところを痛感しながら、指導医の先生方やコメディカルの方に支えられながら多くを学んでおり、英語論文の抄読会、英会話や心電図や救急の勉強会への参加など、充実した研修生活を送っています。

## ■高崎 徹哉 研修医(1年次)

指導医の先生方にご指導いただきながら、同期や2年目の先輩方とともに充実した日々を送っています。研修医主体で行う勉強会が多くあり、知識を共有しながら皆で高め合う良い雰囲気での研修生活を送れています。

## ■宮部 沙織 研修医(1年次)

上級医やコメディカルの方々など、沢山の方々に支えていただき充実した研修生活を送っています。先生方は非常に教育熱心で些細な疑問でも答えてくださり、研修医主体での勉強会もあるので大変勉強になっています。

## ■山田 純也 研修医(1年次)

まだ分からないことも多いですが、充実した研修期間を過ごせています。様々な手技を経験でき勉強になっています。また、指導医の先生方も優しく丁寧に指導をしてくださり、勉強会も多いので大変勉強になっています。

## ■山田 佳樹 研修医(1年次)

病棟業務や救急外来での初期対応、コモンな疾患の初期対応や入院から退院まで担当医として学ぶことができています。また、勉強会で得た知識を共有する時間が多く用意されており、充実した日々を送っています。

## ■山中 伸太郎 研修医(1年次)

焦りと不安で心が折れそうになることもありましたが、指導医の先生や研修2年目の先輩方からの丁寧なアドバイスや励ましのおかげで、時には忙しく診療に携わり、時には時間をとって診療に必要な知識を学んでいます。

## ■萬家 愛賀 研修医(1年次)

周囲の人々に支えられて充実した日々を送っています。質問しやすい雰囲気や毎日新しい学びがあります。手技も積極的にトライでき、自分に何ができていないか、反省する時間もあるので成長を実感できています。

「今後ともよろしくお願いいたします！」



前列左から山中先生、高崎先生、山田純也先生、山田佳樹先生、萬家先生、宮部先生、川上先生  
後列左から下野先生、大野先生、藤本先生、大久保先生、八木先生



## シリーズ 各科紹介 食養科

食養科 科長 山崎 幸

食養科は、管理栄養士9名・栄養士1名・調理従事者29名・事務員1名の計40名で入院患者さまの栄養・給食管理をしています。

病院食は一般食（並食、小児食、幼児食、産前産後食）、特別食（エネルギーコントロール食、たんぱく質コントロール食、脂質コントロール食、易消化食、クローン・潰瘍性大腸炎食、胃切除術後食、貧血食、注腸透視前食）その他（軟食、全粥食、5分粥食、重湯食、つぶし食、ミキサー食、きざみ食、粗きざみ食、コード制限食、離乳食、濃厚流動食、パール食：化学療法食、串刺し食）を設定したうえで、食物アレルギー等の特性にあわせた食事提供を主治医の指示の下行っています。管理栄養士は、外来及び入院の栄養食事指導やNST活動、糖尿病・緩和ケア・褥瘡・血液透析・口腔ケア・外科及び血液内科病棟等の各カンファレンスでチーム医療に参画し患者様の適切な栄養管理に努めています。

一方で、病院食の質の向上と患者さまに満足していただける治療効果のある安全で安心な食事の提供ができるよう、科内でチームを作り対応しています。改善目標が達成できたら新たな業務改善を目標に新チームを作り、絶えず進化するよう努めています。他方では、市民の皆様を対象とした糖尿病教室、夜間糖尿病教室、心臓病教室、肝臓病教室の開催調整や、生活習慣病予防のためのお料理教室、やわらか食お料理教室を主催しています。その他にもNST研修生の受け入れ、近隣施設の多職種を対象にした衛生管理の勉強会や栄養マネジメント研究会を開催しています。しかし2020年度から現在まで新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止せざるを得ない状況です。ワクチン接種などの状況を踏まえ再開を模索しています。

今後も食事提供においては日々改善を重ね、勉強会主催などでは地域に貢献できるよう努力していく所存です。



前列左から赤岡里紗 山本美穂 清水さゆり 宇都宮佳那 食養科長 山崎幸 原田順子  
乾幸那 笹岡香織 善家千賀  
中列左から中川ねね 近藤涼子 平原清花音 西鼻しず子 山本幸美  
後列左から有元洋二 川瀬剛寿 善家佑一 門脇久 濱田美幸 高野美智子 木下俊代

## 宇和島市病院局で働きたい方の「奨学金」の貸与・返還支援制度

将来、宇和島市病院局の看護師、助産師、薬剤師として勤務を希望する方をサポートする制度です。ご希望される方は下記までお問い合わせください。



## 1 看護学生等奨学資金貸与制度

- 対象者／看護大学・看護短期大学・看護師養成施設に進学決定、または在学中（5年一貫看護師養成課程の高等学校については、専攻科の期間のみ）の方で、免許取得後、当病院局の看護師または助産師として勤務を希望する方。
- 貸与額／①自宅から通学 月額80,000円 ②自宅以外から通学 月額100,000円
- 返還免除／国家試験に合格した後、直ちに当病院局において、規程で定められた期間を勤務することにより返還が免除されます。
- 選考方法等／詳しくはHP又は下記までお問い合わせください。



QRコードを読み込むとHPが見られます。

## 2 薬剤師奨学金返還支援制度

- 対象者／新卒薬剤師で日本学生支援機構のほか、奨学金（当病院局が認めたもの）の貸与を受けている方で、当病院局採用日以降、奨学金の返済義務がある方。  
\* 特定の病院、企業等への就職を条件とした奨学制度は対象となりません。  
\* 当病院局において一定の審査を行います。
- 貸与額／・毎月の奨学金返済額と同額（千円未満切捨）を、毎月支給（上限5万円）します。  
・支給期間は最長10年間で、支給総額の上限は360万円です。  
・複数の奨学金の貸与を受けている場合は、合算して助成金を交付します。  
・返還中に当院を退職した場合、その時点で助成金の支給は終了しますが、それまでに支給された助成金の返還義務はありません。
- 選考方法等／詳しくはHP又は下記までお問い合わせください。



QRコードを読み込むとHPが見られます。

お問い合わせ先  
宇和島市病院局 経営企画課（市立宇和島病院 総務管理課内） TEL：0895-25-1111 E-mail：uwajima-hp@city.uwajima.lg.jp

## 薬学生研修レポート

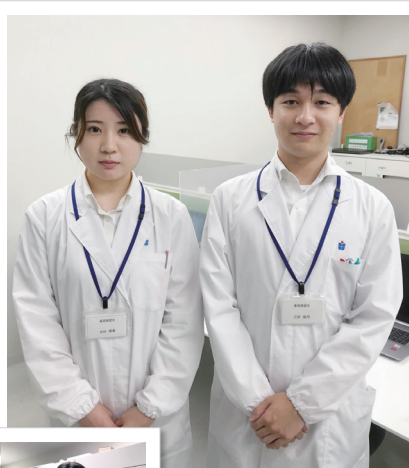
### 毛利 晴美さん 松山大学 薬学部 5回生

私は、5月下旬から当院で実習をさせていただいています。最初は、分からないことばかりで不安が大きかったのですが、指導薬剤師の先生方をはじめ周囲の方々に優しくご指導していただき、充実した毎日を過ごしています。実際に、病院実習をしていく中で、抗がん剤の調製や医療チームでの活動、患者さまとより近くで触れ合うことが出来るなど、病院薬剤師ならではの経験をさせていただいています。その中でも特に、当院は他職種の医療スタッフとの連携により、患者さまに寄り添った最善の医療を提供していることに最大の魅力を感じています。

### 三好 紘司さん 松山大学 薬学部 5回生

実習当初は、調剤薬局に関わることのなかった薬剤を扱うことや、周囲の業務を妨げてしまうのではないかと不安がありました。ですが、そんな不安とは裏腹に薬剤師の方々は優しく丁寧な指導をしてくださり、充実した実習を行うことができています。

注射剤や抗がん剤の調製や、病院内の薬局でない目にする事のない薬剤を扱わせていただけること、入院中の患者さまへの服薬指導も実施させて頂けることには感謝しかありません。実習期間も少なくなりましたが、この機会を少しでも今後の学習に活かせるよう、精一杯頑張りたいと思います。



## ～夏を元気に過ごすために～

### ナスと鰯のたたき



#### 材料(2人分)

ナス2本	200 g
揚げ油	適量
鰯	中1尾
生姜	1/4かけ
にんにく	少々
みょうが	1個
青じそ	2枚
トマト	1/4個
ポン酢	大さじ2

今が旬の鰯。鰯の語源は、「味が良いから」と言われ、旨味成分が豊富です。美味しいだけでなく、良質なたんぱく質やビタミン B群、カリウムをバランスよく含んでいます。また、オメガ脂肪酸であるDHAや EPAも多く、血液をサラサラにする効果や抗炎症作用・高血圧予防・脳細胞の活性化が期待されています。

ナスには、ポリフェノールの一種であるナスニンやカリウムが豊富に含まれており、抗酸化作用・むくみ解消・血圧を下げる効果があります。

今回は、鰯とナスに生姜・にんにく・みょうがなどの香味野菜や酸味のある酢を組み合わせることで、食欲もアップします。

#### 【1人分の栄養量】

エネルギー 167kcal たんぱく質 9.9g 食塩相当量 1.3g

①ナスはヘタを切り約1.5cm幅で斜めに切り、素揚げにします。冷めたら大皿に並べて盛ります。

②鰯は、内臓をとり、素焼きにして身をほぐし、ナスの上にのせます。

③生姜・にんにくはすりおろし、みょうが・青じそは千切りにします。トマトは、一口大に切ります。

④②に③を盛り付け、ポン酢をかけて出来上がりです。

※鰯以外にサバ・鯛・イサキや手軽にシーチキンでも美味しく食べられます!!

## 市立宇和島病院の病院理念

患者さま中心の医療を基本として

- 一、信頼される病院
- 一、思いやりのある病院
- 一、やすらぎのある病院
- 一、進化しつづける病院
- 一、地域になくてはならない病院をつくります。

## 市立宇和島病院の基本方針

1. いつでも、どんな病気にも、高度医療を提供する病院をめざします。
2. 患者さまの権利を尊重し、愛情と対話をもってあたたかい医療を提供する病院をめざします。
3. 快適な医療環境をととのえ、明るくうるおいのある病院をめざします。
4. 高い技術を持ち、人間性豊かな医療人の育成につとめる病院をめざします。
5. 医療・保健・福祉との連携を深め、地域で完結する医療に貢献する病院をめざします。

## 患者さまの権利

1. 良質で適切な医療を平等に受けることができます。
2. 自分の状態や医療行為について十分理解できるまで説明を受けることができます。
3. 医療者から十分理解できるまで説明を受けた上で、自由意志に基づき医療行為を選択あるいは断ることができます。
4. 主治医より受けた診断、治療方針について他の専門家に意見を求めたい場合は、セカンドオピニオンを利用することができます。
5. 自分の医療に関する記録などの情報について、開示を求めることができます。
6. 個人情報及びプライバシーは保護され、いかなる状況においても人間としての尊厳が守られます。
7. 患者さまの診療・治療について当院の教育・研究にご協力をお願いする場合がありますが、これを断ることができます。
8. 病院に対し種々の提言をすることができます。

